

第1 平成13年度当初予算の概要

予算はどのような考えで編成したのですか。 予算編成の基本方針

厳しい財政環境の中での新世紀の基盤づくり予算

平成13年度当初予算は、税収に未だ確かな回復の兆しが見られない中、公債費をはじめとする義務的経費の増嵩により、厳しい財政環境が続いていますが、現在の経済情勢を考慮し、引き続き地域経済の活性化に向けた施策を積極的に推進する一方、新たな世紀を迎えるにあたり、新たな視点で事務事業の抜本的な見直しや部局横断的な取り組みを行い、真に必要な事業への重点配分に努め、新世紀においても石川の「個性」を発信しながら、県民生活の質の向上を目指して、個性と交流、安心のふるさとづくりに取り組むことといたしました。

どのような事業が盛り込まれているのですか。 県政の重要施策

I 地域活力の創出に向けて

新世紀における良質な社会資本の整備

能登空港（平成15年7月開港）を核とした能登新時代の創造

- ・能登空港ターミナルビルの建設着手（今秋）
- ・奥能登行政センター（仮称）の整備
- ・航空学園の整備促進
- ・加工用ぶどう産地の形成促進

小松空港の国際化推進

- ・ソウル便増便（4月から週3便化）
- ・カーゴルックス航空貨物便（週5便化枠の確保）
- ・滑走路かさ上げ調査

北陸新幹線の建設促進

多重な道路網の整備

金沢外環状道路海側幹線・山側幹線、月浦白尾IC連絡道路（七塚宇ノ気線）、珠洲道路、輪島道路、能登有料道路ゆずりレーンの設置、南加賀道路など

都市機能の整備

- ・新県庁舎の建設
- ・小松駅付近連続立体交差事業の促進および小松駅周辺文化施設の整備
- ・輪島駅周辺の整備

将来を見据えた産業構造への転換

経営革新・ベンチャー企業に対する支援強化

- ・ベンチャー育成投資事業有限責任組合の設立支援
- ・民間ITインキュベータに入居するSOHOに対する支援
- ・各研究開発段階に応じた技術開発の支援
- ・商業ベンチャーの育成（商店街コミュニティカレッジ、商業ベンチャービジネス講座、電子マネー等研究会の開催等）

地場産業の高度化支援

- ・消費者ニーズに対応したものづくりへの支援（繊維企業・小売業等が一体となった新商品開発など）
- ・イタリアコレクションインいしかわ（仮称）の開催
- ・伝統工芸海外展示事業に対する支援
- ・伝統産業工芸館での新たな暮らしの提案

温泉地におけるまちづくりへの支援



能登空港ターミナルビルの完成イメージ図

II 県民生活の質の向上を支える基盤づくり

環境配慮型社会への移行

地域ぐるみ・企業ぐるみの環境活動の推進

- ・いしかわグリーンプラン（環境にやさしい石川創造計画）の推進
- ・エコイベントシステムの導入
- ・学校版環境活動実践プランの策定

リサイクル型社会のシステムづくり

- ・ゼロエミッション行動計画の策定

能登地域RDF化計画の推進

豊かさを実感できるふるさとづくり

いしかわ自然学校の本格開校

- ・修学システムの導入、指導者養成
- ・いしかわチャレンジウィーク、森と田んぼの学校、白山まるごと体験教室、エコロジーキャンプ、森・水辺・田んぼのまなび舎の設置など自然体験プログラムの充実

ふるさと教育の推進

- ・いしかわの歴史と文化再発見事業の実施
- ・「加賀郡勝示札」の活用
(学術シンポジウム、教材用復元品製作)

ITを活用した交流機会の創出

- ・視覚および聴覚障害者向けパソコン研修の開催
- ・音声ガイドシステムの導入(美術館・歴史博物館)
- ・空き店舗を活用した情報発信拠点の整備
(堅町、片町、門前総持寺通り商店街)
- ・ほっと石川観光ガイドシステムの構築

子どもすくすくプランの推進

- ・地域と共に「わく・ワーク体験」事業の実施
- ・どろんこプレイパークの推進
- ・海の自然体験フィールドの整備
(のと海洋ふれあいセンター)
- ・昆虫ふれあいハウス(仮称)の整備
(ふれあい昆虫館)
- ・古代体験ひろばの開設



- ・青少年総合研修センター(仮称)の整備

豊かな文化の創造と多様な国際交流の展開

- ・芸術インターンシップ制度の創設
- ・韓国・全羅北道ウィークの開催
- ・国連軍縮石川会議(仮称)の開催

安全で安心な暮らしを支える基盤整備

バリアフリー社会の実現に向けて

- ・バリアフリー施策の総点検
- ・高齢者・障害者の外出支援(タクシー事業者等のバリアフリー対応車両改造に対する助成)
- ・兼六園のバリアフリー化

介護保険の円滑な実施と高齢者施策の充実

- ・デイサービスセンターにおける預かりサービスの促進

- ・空き店舗等を活用した「交流の場」の設置支援

新エンゼルプランの推進

- ・母子医療支援ネットワークの構築(能登北部地域)
- ・子ども虐待防止総合対策の推進(全市町村に虐待防止協議会を設置、児童家庭支援センターの設置)



- ・放課後児童クラブの施設整備に対する支援

男女共同参画社会の実現

- ・男女共同参画推進条例(仮称)の制定準備
- ・ドメスティック・バイオレンス対策の推進

ゆとりと潤いのある教育の推進

活力にあふれた特色ある学校づくり

- ・石川の学校教育振興ビジョン(仮称)の策定
- ・県立学校の創意工夫による主体的な教育活動等の推進
- ・県立学校における学校評議員の一斉導入
- ・非行防止・いじめ・不登校対策の推進
- ・生徒指導サポーターの配置
- ・七尾地区における「やすらぎ教室」の開設

III 地方分権時代の新たな行財政システムの構築

電子県庁化の推進による業務の効率化

- ・電子県庁推進室の設置

効率的な行財政運営に向けた取り組み

- ・行政評価の全面試行
- ・県民参加による開かれた県政の推進

- ・NPO活動支援センターの設置

地方分権の推進

- ・広域行政推進室の設置

いしかわからの情報発信

金沢城址公園

百万石の息吹を今再現。史実を尊重した復元建造物を、全国都市緑化いしかわフェアで一般公開。

- ・ナイトイベント「秋の夜の金沢城址」(緑化フェア期間中)
- ・中学生駅伝金沢城址・兼六園大会(11月24・25日)



菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓等
(9月8日開館)

平成14年大河ドラマ

「利家とまつ～加賀百万石物語～」

を契機とした地域文化情報の発信

- ・加賀百万石博(仮称)の開催〔金沢城址公園〕
(平成14年3月～平成15年1月)
- ・「利家とまつをめぐる人々」展の開催〔歴史博物館〕
(10月6日～11月4日)

県立音楽堂(JR金沢駅東口)

コンサートホール(1,560席)、邦楽ホール(720席)、文化交流スクエアで構成される邦楽文化と新しい音楽文化の交流・発信拠点。

- 9/12(水)開館記念式典
- 9/14(金)～16(日)こけら落とし公演
- 10/17(水)ウイーン・フィルハーモニー管弦楽団コンサート

ほか国際音楽の日フェスティバル、ピエンナーレいしかわ秋の芸術祭など平成14年3月までに洋楽・邦楽合わせて約100の記念事業を予定。



コンサートホール側完成イメージ図